

平成30年第2回吉野町議会臨時会会議録（第1日目）

1. 招集年月日 平成30年11月5日
2. 招集場所 吉野町議会議場
3. 開会時刻 11月5日 午前10時16分開会
4. 応招議員 1番 下 中 一 平                      2番 上 佳 宏  
3番 山 本 義 史                      4番 中 井 章 太  
5番 上 滝 義 平                      6番 野 木 康 司  
7番 山 本 隆 敏                      8番 藪 坂 眞 佐  
9番 中 西 利 彦                      10番 西 澤 巧 平
5. 不応招議員 なし
6. 出席議員 応招議員と同じ
7. 欠席議員 なし
8. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職、氏名  
町 長 北 岡 篤                      副 町 長 和 田 圭 史  
教 育 長 森 本 弥寿則                      総合政策参事 北 谷 隆 範  
総 務 参 事 奥 出 亘                      関西ワールドマッスゲームズ参事 岡 本 克 也  
産業・観光参事 宮 本 憲 一                      暮らし環境参事 奥 田 昌 弘  
住民・福祉参事 小 泉 喜 弘                      教 育 次 長 芳 田 賢 二
9. 本会議に職務のため出席した者の職、氏名  
局 長 小 西 修 司                      主 任 玉 村 陽 子
10. 議事日程  
日程1 会議録署名議員の指名について  
日程2 会期の決定について  
日程3 議第49号 平成30年度吉野町一般会計補正予算（案）第4号について  
日程4 議第50号 動産の買入れに係る財産の取得について  
日程5 議第51号 動産の買入れに係る財産の取得について
11. 本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

12. 議事の経過は次のとおり

野木議長

ただいまの出席議員総数は9名でございます。

定足数に達しておりますので、これより平成30年第2回吉野町議会臨時会を開会いたします。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

日程1 会議録署名議員の指名について

会議規則第127条の規定により議長より指名いたします。

3番 山本 義史議員、4番 中井 章太議員を指名いたします。

日程2 会期の決定についておはかりいたします。

本臨時会の会期は、本日一日限りにいたしたいと思いますが、これに異議ございませんか。

( 「 異 議 な し 」 の声あり )

異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日一日限りと決定いたしました。

開会にあたり、町長よりごあいさつをお願いいたします。町長。

北岡町長

開会にあたりまして、ひとことごあいさつ申し上げます。

まずは、平成30年第2回吉野町議会臨時会を招集いたしましたところ、全員出席いただきまして、誠にありがとうございます。

本臨時会では一般会計補正予算(案)第4号につきまして、また動産の買入に係る財産の取得につきましての件でございます。どうぞよろしく申し上げます。

この機会に9月定例会以降の行政報告をさせていただきます。お手元の資料のなかでとばしながらいきます。

9月12日「山田桂一郎氏経営革新セミナー」ということで、ツエルマットでお住まいで、観光のカリスマと呼ばれます山田桂一郎先生。吉野町もそのお世話になろうと思っておりますが、先生の経営革新、観光に関してのお話を聞かせてい

たきました。

16日「いきいき健康フェア&ボランティアまつり」ということで、これは現在工事に入っております、来年度4月1日オープンを目指しての中荘温泉、耐震も含めまして今後高齢者の方々を中心に、色々な方が集っていただける、そういう場所に変えていこうという工事をしてしておりますが、その閉所の前に、このフェアとボランティアまつりをさせていただきました。

19日「吉野小学校・吉野北小学校学童下敷き贈呈式」ということで、実は町長室を木質化いたしまして、セットを替えさせていただきました。そのソファに学童の子ども達に作っていただいた顔を印刷したクッション、並びに背もたれのところを作りましたので、それでそれをデザインしました下敷きを子ども達にお礼代わりに贈呈させていただきました。

続きまして、20日「中荘地区自治協議会設立総会」。国栖の自治協議会に続きまして2番目として中荘で自治協議会を設立させていただきました。今後の展開を非常に楽しみにしております。

22日「イオン吉野フェアWAON贈呈式」ということで、イオンさんからイオン吉野さくらWAONカードということで、常に年間にしますと100数十万のご寄付をいただいております。この贈呈式を今回はイオンの高の原店でさせていただきました。吉野フェア、郡山店で始まりまして、去年は橿原店、今年が高の原で、ちょうど奈良県と京都府の県境にある高の原のお店でやっていただきました。なかなかの好評でございました。

続きまして「奈良・町家の芸術祭はならあと2018」。「はならあと」には昨年からは部分的に参加しておりましたが、今回は国栖の地で三日間にわたりましての「はならあと」の開催ということで、普段余り吉野で見かけないような方々がたくさん参加していただきました。

26日「日本遺産シンポジウム」。森のからみでの2町6村によります日本遺産いただいておりますが、三年間補助金をいただいて活動してまいります。今後も活動は続きますが、一応三年目の集大成的なところで、東京でのイベントをさせていただきました。東吉野で撮影されました「東の狼」という映画を上映してのプロモーションをさせていただきました。

その翌日から、27日から29日にかけて、「ふるさと吉野の集い」ということで東京で吉野に関連のある方、お世話になっている方々に集まっていただきまして、色んなアイデアを寄せ合いながら、楽しい会をさせていただきました。今後に繋がるものと思っております。

27日には「吉野神宮秋の大祭」「如意輪寺後醍醐天皇御忌」また「吉水神社秋の大祭」というのが催されております。これは、後醍醐天皇が亡くなられた日のお祭りをされております。三社寺がやっていただきますので、これを何とか今後は吉野町の催しとしていかしていけないかな、なんていうアイデアを思ったところでございます。

10月5日から6日にかけて、「日本で最も美しい村」連合加盟資格再審査がございました。5年経ちまして、6年目。5年が経ちますと、再審査というのが「日本で最も美しい村」連合の規則でございまして、今までにこれで外されたところは無いようでございますが、一応厳しい審査をしていただきました。結果、非常にほめていただきました。国栖地区での自治協議会のなかで、「美しい村」という部会を作ったの活動、また吉野山での町並みがだんだんきれいになっていく活動、また、町全体といたしましても直営でごみの収集から美化に移っていく運動、そしてまちづくり条例から自治協議会をつくっていく運動ということで、非常に高い評価を得たところでございます。通りましたので、来年度、総会・フェスティバルを心置きなく開催することができます。

続きまして、10月10日「吉野北小学校児童表敬訪問」ということで、吉野北小学校の槻君が全国地域安全運動標語コンクール最優秀賞というのを授賞されました。広報のほうでも紹介してございます。この標語を、今後とも上手に利用していきたいなと思っているところでございます。

11日「国栖地区懇話会」から始まりまして、上市・飯貝等々と続いてございます。本日が中龍門、また11月半ばには龍門ということで、懇話会を進めております。30年度の行政の進め方、今後の方向をお話させていただきながら、地元のことの色んな質問を聞いているところでございまして、たくさん宿題をいただいた思っております。

続きまして17日「吉野町議会議員県外視察研修」ということで、17日・18日

皆様方とともに熊本県のほうに行かせていただきました。益城町の状況等を見させていただきました。

20日「木育森林近畿フォーラム 2018in 吉野」ということで、木育に関するフォーラムをこの吉野の地でやっていただきました。前日のエクスカージョンを含めて、2日間やっていただきました。全国からのかなり遠い所からもこの木育に興味を持って参加されました。昨年よりもはるかに多い人数が来たことと喜んでいただいております。木育がこれからもどんどん進みまして、これこそ我々が主張していかなければならないことだなと思っております。

21日「総務大臣来町」ということで、総務大臣がシェアリングエコノミーを見られるということで来られました。三奇楼へ来られまして、説明を聞いていただきました。

22日「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク設立総会と記念行事」ということで、これは長野県知事、鳥取県知事、広島県知事、三知事が提唱されまして、全国的に100を超えるような自治体が参加されまして、この自治体ネットワークが設立されました。

森の幼稚園という言葉もございますが、森をいかした幼児教育等を中心とした、自然の育ちと学びをどういかにしていこうかというネットワークでございまして、今後の展開が楽しみでございます。

23日「全国史跡整備協議会第1回実行委員会」ということで、全国史跡整備の大会が来年10月に橿原市で開催されますので、その準備の委員会でございます。副委員長に就任させていただきました。

続きまして、10月25日「区長理事会県外研修」。これは、東かがわ市の自治協議会を中心に見させていただきました。本当に一生懸命やっておられますけれど、少子高齢化に対して今後どうなるのかということをおぼろげに考えさせられるような研修でございました。

27日は「奈良クラブ吉野町民デー」ということで、サッカーJ1・J2・J3とございます。その下の、まだJ3にいけないところではございますが、奈良クラブががんばっております。これが葛城市と吉野町ということで、この日を吉野町民デーとして開催していただいております。結果、負けてしまいましたけれども、な

かなかがんばっておられました。

28日「桶樽の日本酒を支える“木の文化”の継承発展に向けた円卓会議」。これは、桶や樽を中心に、日本酒の文化を考える、あるいは日本酒を支える木の文化を考える、ということで、全く我々が目指しているところでもございます。これは、緑化機構が推奨されておりまして、木の文化のあらためて考えるいい機会になったと思っております。

29日「全国中山間地域振興対策協議会第2回役員会・提案活動」ということで、全国に中山間地域がたくさんございますが、これをまとめる中山間地域の対策協議会というのが既にあったようでございますが、これをお誘いをうけまして、近畿地区の常任理事として就任いたしました。中山間地域をどう盛り上げていくかということで、提案を持ちながら、農水省のなかをずっと、あるいは議員さんを回らせていただきました。我々も農業をやっぱりちゃんとやらなければならないんで、あらためて勉強させていただきながら、取り組んでいきたいと思っております。

とばしまして、3日「第49回吉野町表彰式」がございました。今年は5名という少ない人数でございましたが、それぞれが本当に素晴らしい活動をしていただいた方々でございました。表彰式、今年49回でございましたので、第50回目、来年には少し趣向を変えていきたいなと思っておりました。

「第43回吉野町民文化祭」が3日・4日と二日間、三茶屋見附でやってきました。元々が箸の展示場ということもありまして、展示は非常にスムーズにきれいにまとまってございまして、なかなかいいもんだなとあらためて思っておりました。これに併せて「わいわいフェスタ in 三茶屋」ということで、地元のもう8年目になるそうでございますが、わいわいフェスタをやっていただきました。非常ににぎわって、また、町内各地からバザーでありましたり、色んな形で出ておられまして、非常にお天気もよく、にぎやかで本当にいい催し物だと思っております。今後、この流れをぜひいかしていただきたいと思っております。

最後に同じく4日「平尾菊まつり」ということで、平尾のふれあい趣味クラブの発表会というのが本当でございまして、20周年を迎えられて本当に菊の作り方もお上手で、また平尾区民の方々が本当に明るく楽しく過ごされておられました。

本当に地域の運動としては理想的だなと思っておりまして、こういう形が紹介され、皆さんがたにも広まっていけばありがたいかなと思っておりました。

長くなりましたが、行政報告でございます。

本日の慎重審議、あらためましてお願い申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。よろしくお願いいたします。

野木議長

ありがとうございました。

日程3 議第49号「平成30年度吉野町一般会計補正予算(案)第4号について」

議案の朗読を省略して、直ちに説明を求めます。奥出参事。

奥出総務

失礼します。

参事

議第49号「平成30年度吉野町一般会計補正予算(案)第4号について」説明申し上げます。

補正予算書の1ページをお開きください。

平成30年度吉野町の一般会計補正予算第4号は、次に定めるところによる。というところでございます。第1条で、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,250万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62億7,513万3千円とするものでございます。

また、第2条におきまして、地方債の補正でございます。地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。というところでございます。

ページを送っていただきまして、4ページでございます。今、申し上げました地方債の補正でございます。起債の目的としまして、カヌーコース等整備、限度額を1,400万円から5,150万円。3,750万円の増額とするものでございます。

続きまして、歳入歳出について説明申し上げます。予算書の12・13ページをお願いします。

まず、第14款「国庫支出金」第2項「国庫補助金」第1目「総務費国庫補助金」でございます。3,500万円の増額でございます。これにつきましては、第10節と



しまして「地方創生推進交付金」でございます。

また、第 21 款「町債」第 1 項「町債」第 9 目「教育債」でございます。3,750 万円の増額でございます。これにつきましては、第 7 節としまして「カヌーコース等整備事業債」3,750 万円。過疎対策事業債の活用でございます。

歳出について説明申し上げます。16・17 ページをお願いします。

第 9 款「教育費」第 5 項「保健体育費」第 1 目「保健体育費」でございます。7,250 万円の増額でございます。これにつきましては、関西ワールドマスターズゲームズ事業としまして、7,250 万円の補正をお願いするものでございます。

第 13 節としまして「委託料」。施設解体設計管理等の委託料が 650 万円。また、第 15 節としまして「工事請負費」。旧ふるさとの取壊しでございます 6,600 万円でございます。

以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

野木議長

質疑を求めます。

上滝議員。

上滝議員

先ほど来から、予算を細かく説明をしていただいておりますけれども、大きな大会を迎えて津風呂湖で競技をやると。そのことに対してはいいんですけれども、そこからどう繋がっていくのかっていうことが、私は心配でございますし、同時に税金が使われる。もっともっとせなあかん部分があるんじゃないかというような思いで発言をしておるわけでございますけれども。福祉関係についても、もっと力を入れて欲しいという思いがいっぱいございます。

今回、この問題について 6,600 万、やがて 2 億 2 千万いうたかな。2 億 4 千万か。相当な税が使われると。町執行部は腹が痛まへんからなんせ過疎債を利用して、やっていこうとしとるけれども、もっともっと全体的に何が吉野町に必要なんかっていうことをしっかりと検討をしていただいて、こんな大きな予算が文教委員会でも相当話はしましたけれども、まだまだ議論をすべきだと思いますし、そういう意味でこの補正予算については反対をさせていただきます。

野木議長

上滝議員にこのさい議長より申し上げますが、今は議案に対する質疑の時間でございます。意見はあらためて機会を設けますので、もし他にありましたら後ほどお願いしたいと思います。尚、会議規則第54条第3項の規程により、質疑にあたっては自己の意見を述べることはできませんので、この点もご留意願いたいと思います。

おはかりします。本案は、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。異議ございませんか。

( 「 異 議 な し 」 の声あり )

異議なしと認めます。よって、議第49号について、委員会の付託を省略することに決しました。

議第49号「平成30年度吉野町一般会計補正予算(案)第4号について」意見を求めます。

上滝議員。

上滝議員

いっしょくたに言うたけども、意見としては反対です。

なぜ反対かというのは、先ほど、私個人的な話もしましたけれども、私も多くの人と触れ合う機会が多いのでございます。そんななかで、私、ただ単にひとりの意見ではなしに、町議会議員の一人として、皆さんの意見をまとめたうえで、物申しておるつもりでございます。この件については、無駄遣いが多いということで反対。

野木議長

他に意見のある方ございませんか。

中井議員。

中井議員

4番、中井でございます。前回の定例議会でもこの案件につきましては、各種それぞれの思いで議論されております。

そのなかで、今回、解体ということでこの予算があがってます。概ね、津風呂

という資源をどいうい時期に、どいうタイミングでいかすかというのは、大きな吉野町にとっても課題でございます。そんななかで、上滝議員の思いと、そしてまた、それぞれの思いがあると思うんですけども、私のなかでは実際に大きな金を今回動かします。これから先も、大きく動かしていくんですけども、やる前提っていうのは今のタイミングはワールドマスターズっていう大きな目標がありますんで、そのタイミングは素晴らしいタイミングだと思います。ただ、スピード感をですね、ぜひ持たないと、今回解体の予算が通って、今後どうい事業で、どいうタイムスケジュールでやっていくかっていうのをですね、示していただくっていうのが、今後になってこようかと思ひます。

今までのように、わかき国体があつて、その後の利活用がなかなかうまいこといかなかった。で、また、弓道の件もござひます。なかなかそれが地域の観光とかですね、スポーツ振興に繋がつて無ひ部分がありますんで、これをぜひですね、意見としてとらえていただきたいんですけども、DMOという、地方創生推進交付金というのをいただいて、推進していくなかで、このDMOをフルに活用しながらですね、この津風呂湖という資源を一緒に経営していけるようなシステムにもつていつていただきたい。ひつつの観光協会だけでは、とてもじゃなく進めていく施策としては難しいんじゃないかなというふうには、過去の形から思ひますんで、ぜひそらの次の世代を担うような中心的な人をですね、より巻き込んでですね、ぜひDMOを軸にやつていただきたいというふうに思ひますんで、私はこのタイミングで、非常にリスクを背負つていくと思ひますけれども、賛成意見として述べさせていただきます。

野木議長

他に意見はござひませんか。

反対意見と賛成意見が出ましたので、この採決は起立によって行ひます。

おはかりします。本案を、原案どおり可決することに賛成諸君は起立を願ひます。

起立多数です。したがつて本案は、原案どおり可決することに決しました。

日程4 議第50号「動産の買入れに係る財産の取得について」を議題として上程し、議案は事務局が朗読します。

( 事務局朗読 )

説明を求めます。芳田次長。

芳田次長

議第50号について説明をさせていただきます。

取得品目につきましては、スクールバス（マイクロバス2WD）1台でございます。

取得目的については、スクールバスの更新です。

取得金額 604万3,680円（内消費税 44万7,680円）

契約の方法につきましては、指名競争入札となっております。

契約の相手方については、奈良県吉野郡吉野町大字橋屋250-2 株式会社 西本自動車商会でございます。

支出科目につきましては、第9款「教育費」第1項「教育総務費」第3目「教育振興費」第18節「備品購入費」となっております。

以上でございます。

野木議長

質疑を求めます。

( 「 質 疑 な し 」 の声あり )

おはかりします。本案は、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いますが、異議ございませんか。

異議なしと認めます。よって、議第50号について、委員会の付託を省略することに決しました。

議第50号「動産の買入れに係る財産の取得について」意見を求めます。

おはかりします。本案を、可決することに異議ございませんか。

( 「 異 議 な し 」 の声あり )

異議なしと認めます。よって本案は、可決することに決しました。

日程5 議第51号「動産の買入れに係る財産の取得について」を議題として上程し、議案は事務局が朗読します。

( 事 務 局 朗 読 )

説明を求めます。芳田教育次長。

芳田次長

議第51号について説明をさせていただきます。

取得品目 スクールバス（マイクロバス4WD）1台。

取得目的は、スクールバスの更新でございます。

取得金額 821万9,880円（内消費税 60万8,880円）

契約の方法につきましては、指名競争入札となっております。

契約の相手方、奈良県吉野郡吉野町大字丹治51番地 西本自動車工業です。

支出科目につきましては、第9款「教育費」第1項「教育総務費」第3目「教育振興費」第18節「備品購入費」となっております。

よろしくお願いいたします。

野木議長

質疑を求めます。

おはかりします。本案は、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いますが、異議ございませんか。

( 「 異 議 な し 」 の声あり )

異議なしと認めます。よって、議第51号について、委員会の付託を省略することに決しました。

議第51号「動産の買入れに係る財産の取得について」意見を求めます。

( 「 意 見 な し 」 の声あり )

おはかりします。本案を、可決することに異議ございませんか。

( 「 異 議 な し 」 の声あり )

異議なしと認めます。よって本案は、可決することに決しました。

本臨時会の日程はすべて議了いたしました。

おはかりします。これを持ちまして、本臨時会を閉会したいと思います。これに異議ございませんか。

( 「 異 議 な し 」 の声あり )

異議なしと認めます。閉会にあたり、町長よりごあいさつをお願いします。

北岡町長。

北岡町長

閉会にあたりまして、ひとことごあいさつを申し上げます。

本臨時会におきまして、私どもから提出いたしました案件、3件ともご承認いただきまして、誠にありがとうございます。特に、補正予算におきますマスターズ関連でございますが、あの地に2021年に500名から1,000名の外国からのカヌーの愛好者が来られます。そこで、長い方では何週間も滞在されると聞いております。そんな方が集まったところで、我々充分におもてなしをし、そしてできあがったコースで毎回全国規模の大会が開かれる。そして、海外からも遊びに来られる。そんなことが、夢のような話ができればいなど、そういう夢を描いていきたいなと思っております。

ただ、皆様方に最初にお願ひしました、4年前のときから比べますと、その時まだ4年あるとか、まだ3年あるとか言ってましたが、もう3年を切りました。また、前年には全国規模の大会もしたいということで、大変いろいろご質問、ご意見ございました。スピード感が求められるところでございます。皆様方にもこれからもご協力をあらためてお願い申し上げまして、またご指導ご鞭撻をお願いしまして、私の閉会のあいさつとさせていただきます。

本日はありがとうございました。

野木議長

これを持ちまして、平成30年第2回吉野町議会臨時会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

( 10時43分 閉会 )